

多くの評価を受けランクイン！

『大学探しランキングブック』(株式会社大学通信)

*注釈がないものは大学探しランキングブック2025より引用

大学卒業後の進路

小学校教諭実就職率 広島県内大学 **第1位** 保育士実就職率 広島県内大学 **第1位**

※大学探しランキングブック 2024より

全国の高等学校の進路指導教諭が評価する大学

教育力が高い大学 中・四国私立大学 **第1位** 入学後、生徒を伸ばしてくれる大学 広島県内私立大学 **第1位**
小規模だが評価できる大学 広島県内私立大学 **第1位** グローバル教育に力を入れている大学 広島県内私立大学 **第2位**
面倒見が良い大学 広島県内私立大学 **第2位** 生徒に人気がある大学 広島県内私立大学 **第3位**

中国新聞キャンパスリポーター

2024年度 中国新聞キャンパスリポーター賞

「みみみ優秀賞」受賞

教育学科 初等教育専攻 4年 庄野 愛梨さん

投稿回数は、他大学を含むメンバーの中で最多の56回。原爆平和や教育に関する記事を中心に引用し、自身が大学で学んだことと関連付けながら、積極的に考えを述べました。

掲載記事(2024年～)

教師・児童役に模擬授業
23人が体験 意見を交わす

✎ 庄野 愛梨さん(3年)

「文教祭」で合唱披露へ
教育学科110人

✎ 庄野 愛梨さん(4年)

トレイルランで応援団
学生5人 給水や糖分補給サポート

✎ 下種 里奈さん(3年)

ゲームで人生を疑似体験
「くらしと経済」授業の一環

✎ 萱嶋 杏さん(2年)

日本観光学会で「奨励賞」
グローバルコミュニケーション学科の学生4名

✎ 福井 輝音さん(3年)

里山整備士招き森林観察
裏山の樹木間伐効果考える

✎ 下種 里奈さん(3年)

※当時の学年を記載



新聞に掲載された大学のニュースの一部をご紹介します。
※日付は行事実施日



島根県教育委員会と「教員養成に関する協定」を締結
広島文教大学と島根県教育委員会が連携・協力し、教職の魅力向上や学生の実践力育成などを目的に、教員志望者向けの講座共催や教育実習前の現場体験などの取り組みを進めています。
2024.10.17



～書道部揮毫～「不動心」安佐北署道場に飾る
書道部が揮毫した「不動心」の扁額が、広島県警安佐北署の道場に掲揚されました。2025年3月には同署の講堂用に「[聡明剛毅]」の扁額を揮毫。部員たちが力を合わせて制作しました。2024.6.19



【受賞】令和6年度 広島市食品ロス削減推進表彰
人間栄養学科が長年取り組んできたフードドライブ活動などが評価され、広島市が主催する「令和6年度広島市食品ロス削減推進表彰」の受賞者に選ばれました。
2024.10.21



日本観光学会で学生4名が「発表奨励賞」を受賞
「日本観光学会」で、グローバルコミュニケーション学科の学生4名が、観光資源をPRした動画などを発信する新しい形の観光体験を提案し、「発表奨励賞」を受賞しました。
2024.8.24



縁をつむぐ場「ルリエん」に学生たちが参加
人間福祉学科の学生が、広島市安佐北区大林学区の交流スペース「ルリエん」に参加し、折り紙や小箱を使った遊びを通じて、地域の方々と交流を深めました。
2025.1.28



壮行式
大学女子サッカー地域対抗戦の中国地域代表に選抜・出場しました。
坂道 凜佳さん 大西 ひなたさん
下江 花矢さん 北川 紗羽さん
2025.2.5



大学女子サッカー地域対抗戦の中国地域代表に選抜・出場しました。

坂道 凜佳さん 大西 ひなたさん
下江 花矢さん 北川 紗羽さん



「地域・交流」活動の一部をご紹介します



「吹奏楽部 第31回定期演奏会」共演:合唱同好会 Philharmonic



「2024書道パフォーマンス・カーター大会inこうね」団体特別賞のアメリカス市賞を受賞/書道部



「第4回大林木と食の里まつり」SDGs クイズ/ダンス部ZEROパフォーマンス



「ひろしま食の手帖2025」掲載レシピを考案!
人間栄養学科の学生



「安佐北多目的交流広場」活用策検討のワークショップに参加



マイナビ「課題解決プロジェクト」入選



広島市立八木幼稚園で音楽演奏会
教育学科幼児教育コース・児童教育コース音楽ゼミ生



ノーバティスパーフェクトプログラム
第63回「文教祭」(大学祭)
テーマ:「ホップステップ文教」



そのほかのニュースは公式HPよりご覧いただけます。



大学公式 HP
<https://www.h-bunkyo.ac.jp>

広島文教通信 vol. 90

HIROSHIMA BUNKYO NEWS

2025年(令和7年) 4月2日

contents

- メッセージ 学校法人武田学園 武田 義輝 理事長
広島文教大学 森下 要治 学長
- トピックス 新聞掲載ニュース紹介
- 特集 広島文教大学 海外姉妹校「ラブラブセブ国際大学」の紹介
留学した学生にインタビュー
- ランキング 広島文教大学のランキング
- メディア 中国新聞キャンパスリポーター
- 祝 学生表彰・壮行式
- チェック SNS・WEBでも情報発信中!



そのほかのニュースは
公式ホームページより
ご覧いただけます。
<https://www.h-bunkyo.ac.jp>



大学公式 HP



SNSでも情報発信中



ご寄附について



各学校の教育・研究活動の充実、学園生への修学支援および施設設備の改善充実等を図る目的で、「武田学園教育振興寄附金」を募集いたします。経済情勢の厳しい折ではございますが、本募集活動の趣旨にご理解とご賛同をいただきまして、寄附金募集に何卒温かいご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

※詳細はホームページをご覧ください。 <https://www.h-bunkyo.ac.jp/university/region/donation/>

財務報告につきましては、大学公式ホームページよりご確認ください。

<個人の方> 一口1,000円
(3口以上何口でもご寄附いただけます。)

<法人の方> 一口10,000円
(何口でもご寄附いただけます。)



発行所



広島文教大学

〒731-0295 広島県広島市安佐北区可部東1丁目2番1号
TEL:082-814-3191(代表) FAX:082-815-6801



学校法人武田学園
武田 義輝 理事長

沢山の
「学びと経験」を

寒さの厳しかった今年の冬を越えて、暖かい春の到来とともに新入生を迎える季節となりました。新入生みなさん、ご入学おめでとうございます。これからの4年間はこれから続く長い人生の中でも特に様々なことに挑戦し経験できる貴重な時間です。一日一日を大切に有意義な時間を過ごしてください。

本学では今年の新入生から、初めての取り組みとなる全員留学がグローバルコミュニケーション学科において始まります。また、他学部・他学科の学生の皆さんも本学の姉妹大学であるラプラプセブ国際大学(LCIC)へは格安の料金で留学することができます。

全国的には極端な円安の影響で留学を諦めている学生が多数いますが、LCICへはとても安価に留学できます。LCICでは英語学習だけでなく様々な国の人との交流を通して、異文化を身をもって体験する取り組みも多く準備されています。また、週末には世界的に人気の観光地を楽しめます。

今、世界はインターネットと格安航空の普及によってどんどん小さくなっています。留学には多くの準備が必要になるかも知れませんが、少しでも興味があれば思い切って一步を踏み出してみてください。とても貴重な経験となるはずです。

また、入学後は日々の学習はもちろんのこと、部活動やアルバイトなど沢山のことを経験してください。そして、本学を卒業する際に振り返って見た時に新入生全員が充実していたと思える4年間となることを願っています。



広島文教大学
森下 要治 学長

いま改めて、
読書のすすめ

今年もまた、文教の新しいお仲間を迎える季節となりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。また、新年度を迎えて一つ学年の進んだ在学生のみなさんにも、ご進級の慶びをお伝えします。

ノーベル文学賞作家の大江健三郎さんに、『朝日新聞』に執筆したコラムの集成である『定義集』(朝日文庫)という、小さいけれども滋味深い本があります。時代を代表する知識人たちの交流や障がいを持って生まれた息子・光さんと過した日常、日々の様々な感懐や思索が、大江さんが手に取り触発された本への思いとともに綴られています。紹介された本は大江さんが読んだごく一部でしょうが、その数や分野の豊富さは言うまでもなく、それらが漏れなく大江さんの深い思索に結びついていることに目を見張らずにはいられません。大江さんと言えば、護憲、反戦、反核等、書くだけでなく行動する知識人として知られています。『定義集』からは、大江さんの行動を支えた思索とそれをさらに支える本との出会いとの関係がほの見えるようです。

皆さんは本を読んでいますか。本を読むことは、机上の活動で完結するだけのものではありません。新しい年度の始まりにあたり、本学の学生の皆さんに、本を読むことの喜びと効用を改めてお伝えしておきます。

2024(令和6)年度 学生表彰者一覧

学術活動において、特に顕著な成績を挙げたと認められる者

- 竹廣 百香さん (教育学科 初等教育専攻)
- 田中 利沙さん (人間福祉学科)
- 谷口 亜美さん (心理学科)
- 三浦 彩夢さん (人間栄養学科)
- 倉橋 早輝さん (グローバルコミュニケーション学科)

課外活動において特に優秀な成績をおさめ課外活動の振興に功績があったと認められる者及び社会活動において特に顕著な功績を残し社会的に高い評価を受けたと認められる者

- 庄野 愛梨さん (教育学科 初等教育専攻) 教育ネットワーク中国主催「中国新聞キャンパスリポーター」の活動で、令和4年度に優秀賞、令和5年度を受賞賞を受賞した。
- 板倉 雪乃さん (教育学科 初等教育専攻) dodaキャンパス主催「キャリアゲートウェイ2023」全国型ビジネスコンテストにおいて、「川崎重工業賞」(企業賞)を受賞した。
- 橋本 尚明さん (教育学科 初等教育専攻) dodaキャンパス主催「キャリアゲートウェイ2024」全国型ビジネスコンテストにおいて、「本田技研工業賞」(企業賞)を受賞した。

社会活動において特に顕著な功績を残し社会的に高い評価を受けたと認められる者

- 櫻井 萌恵さん (教育学科 中等教育専攻) 広島市内のコンビニエンスストアでアルバイト中に特殊詐欺の被害を防いだ。この行為によって、広島県警安佐北署より表彰を受けた。



大学公式ホームページより関連記事をご覧ください。
<https://www.h-bunkyo.ac.jp>



広島文教大学 海外姉妹校

ラプラプセブ国際大学

Lapulapu-Cebu International College(LCIC)

ラプラプセブ国際大学はフィリピン大学の著名な教育家が学長に就任し、世界で活躍できる高度人材の育成を目標に掲げるセブの国際大学です。留学生専用のプログラムで英語や異文化に対する理解を深めます。

特集



令和7年度(2025年度)グローバルコミュニケーション学科入学生より、
全員留学がスタート! 2年次に約4か月半、留学先で学びます。

他学部・他学科の学生も、文教生ならラプラプセブ国際大学に特別価格で留学できます!

わたしたち、
海外姉妹校に
留学してきました!



Q.留学を通じてどのような気づきや変化がありましたか?

鍛冶屋 勇仁さん グローバルコミュニケーション学科(2025年3月卒業)

LCICでは現地のフィリピン人学生向けに「日本語の授業」が開講されており、日本に興味関心を持つ学生が多くいます。彼らは積極的に話しかけてくれたり、休日には一緒にビーチで過ごしたりするなど、交流を通じて異なる文化や価値観に対する理解を深める貴重な機会を提供してくれました。この経験を通じて、自身の将来についての視野が広がり、海外で働くことをキャリアの選択肢の一つとして考えるようになりました。国際的な視点を持ちながら、これからの進路をより具体的に描きかけとなったと感じています。

Q.現地での交流を通じてどのようなことを学びましたか?

福田 晴佳さん グローバルコミュニケーション学科(2025年3月卒業)

フィリピンの学生だけでなく、台湾をはじめとする多国籍の学生とも交流する機会があり、多文化な環境を身近に感じる貴重な経験となりました。現地の学生と過ごす中で自然と英語を使う機会が増え、スピーキングやリスニングスキルの向上を実感しました。最初は不安もありましたが、交流を重ねるうちに自信が付き、英語での会話に対する抵抗感が薄れていきました。



ホームページで
詳細をチェック!

広島文教大学 公式サイト
ラプラプセブ国際大学紹介ページ
<https://www.h-bunkyo.ac.jp/university/other/lcic/>